

特集 "Cut Salon-O"

若手県大船渡市の戸建テナントを改装した、理容・美容が一体となった低価格カットサロンのインテリア・プロジェクトです。店舗の性格上、過大な予算をかける事はできませんが、ロープライスでありながらも少しでも快適でリラックスできる空間を提案します。さらに、スタッフの作業性やスピードも大きな要素となるので、限られた予算の中でそれぞれのバランスをとる作業が必要になります。効率重視の作業場にデザインの要素を加える事により、プラスアルファのサービスの提供に少しでも協力できればと考えました。



従来のサロン

「カット」という機能が全ての従来のロープライス・サロン。作業効率が最優先され、リラックスできる空間とは言い難い。「デザイン」とは程遠く、あらゆる物が、ただそこに置かれています。



レセプションカウンター

サロンの顔となるレセプション。いわゆるレジカウンターとしてだけではなく、サロンの印象を決める大きなデザイン要素です。お客様を迎え入れる形状で、ディスプレイケースを兼ねます。カウンター背面は鍵付のロッカースペース。



理容ゾーン

従来型はカウンターで連続する方式が多いのですが、個々のスペースのプライベート感を重視し、それぞれ独立したスペースとなっています。収納棚は壁埋め込み方式で、圧迫感を無くしました。コントラストのある配色で、空間を引締めています。



美容ゾーン

独立型ミラー台をセンターに配した対面方式となっています。個々のミラー台には壁付照明を設け、こちらもプライベート感を演出しています。両サイドにはミラー台と同様の、ナチュラルな仕上の大容量収納棚を設けています。



ウェイトニング

カットスペースとは木製のルーバーで柔らかく仕切られます。壁にはマガジンラックを設け、コーナー状の落ち着いた空間としています。色彩計画は、共用スペース、理容スペース、美容スペースの3パターンにコーディネートしました。



セットスペース

理容ゾーンの仕上のためのスペース。ミラーとアルミの棚板によるシンプルなスペース構成としています。濃茶・オフホワイト・ブラック・シルバーの組合せで、男性のためのクールなスペースを演出しています。

Media



月刊ハウジング 2010年4月号に、パッシブデザインの家事ラクの家・Km-HOUSEが再掲されました。



アーキテクツ・スタジオ・ジャパン発行の A-Style monthly#038に SLIT 長橋町の家が掲載されました。

お知らせ

秋田「家」倶楽部 住宅展 2010
3.13.14.
イオンモール秋田セントラルコート

参加建築家	西方里見	嶋崎長雄
	鳥瀧 宏一	加藤 一成
	木曾 善元	今井ヒロカズ
	長門 雅哉	花田 順

秋田「家」倶楽部 住宅展 2010
3月13日(土) 10:00 ~ 17:00
14日(日) 10:00 ~ 17:00
秋田市御所野 イオンモール秋田
セントラルコートにて開催いたします。
土曜日は所用のため不在ですが、日曜日は終日会場にあります。是非いらしていただき、お気軽にお声を掛け下さい。

スタッフの日常・非日常 vol.22



「余白の美」が好きです。とくにグラフィックの表現においてよく目にしますが、緊張感があっていいですね。ただ空いているのではなく、必然的に空いている。結果的に余ったのではなく、最初から余白をデザインしましたよ。みたいな。あ、そうかそれがレスデザインか。



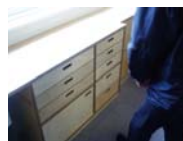
はい。これは単なる「間抜け」ですが、お後がよろしいようで。いや、手抜きじゃないです。余白です。ふざけてないです。

今月のマテリアル



ホワイトバーチ合板

濃色／淡色と交互に積層された合板で、板の表面だけでなく、その断面も抜群に綺麗です。他の合板と比べて、同じ厚みでも積層枚数が多いため強度もよく、合板としては最高級の素材です。主に家具の材料として採用し、切り口の美しさを活かしたデザインにすることが多いです。「しみずの教会」では本棚や収納家具として製作し、使っていただいています。



編集後記

みなさん、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？
3月も半ばになりましたが、冬も終わりがな、と思っているところに、いきなり雪が積もって・・・驚きましたね。私は、2月・3月と、おかげ様でハードな日々を過ごしております。(笑)
わずかな時間を惜しんで居眠りしている状況ですが、頭はとてんてんです。(笑)
このところ県外に出かける事も多く、移動距離・移動時間もおのずと多くなります。電車の場合は仕事をしたり居眠りをしていますが、車はそうもいきません。実はこの編集後記も盛岡に向かう車の中で書いています。というか話しています。断片的に浮かぶ言葉をボイスレコーダーに録音して、後で文章化するのです。ふと浮かんだ仕事のアイデアを記録するにもいいですし、セミナーや講習会でも活躍します。一つあれば何かと便利なアイテムです。
さて、あと20日あまりで4月です。私もToDoが山積みなのですが、3月下旬に一大イベントを予定しています。それは・・・。
次回ニュースレターでお伝えできると幸いです。

それでは次回どうぞお楽しみに。



今月の加藤一成
ニュー・プロフィール写真 その1
・・・いかがでしょうか？(笑)

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 018-831-4315
FAX. 018-831-4316
HP. <http://www.issei-design.com/>
BLOG. <http://www.issei-design.com/blog/>
MAIL. info@issei-design.com